

第42期事業年度

自 令和3年4月1日
至 令和4年3月31日

令和3年度

事業計画書

社会福祉法人 神戸自興会

ケアハウスかんで

ケアハウス 事業計画書

事業方針

コンプライアンスの徹底

コンプライアンスを重視し、事業・業務に関する法令・諸規則や社内ルールの遵守を徹底します。

職場環境整備

キャリアパスの整備。能力向上に向けた研修機会の充実。定期的なミーティング等による仕事上のコミュニケーションの充実。業務改善や効率化等による生産性の向上。有給休暇の取得促進。職員の増員。長時間労働の防止等、職員が夢や希望を持って働く事が出来る職場環境づくりに取り組んでいきます。

人材確保

個別ケアの充実、アクティビティサービスの充実、職員の精神的・肉体的負担の軽減を図るため、また組織の継続的な発展のため、人材確保に力を入れていきます。技能実習生・特定技能実習生の受け入れや、人材紹介会社からの紹介、ハローワークやホームページを機能的に活用し、人材を集めていきます。

人材育成

人材育成の強化推進のため、専門知識や指導教育訓練等を実施できる職員を育成していきます。

また、現任職員の適応力及びチームワーク力、介護能力の向上を重視したOJT研修に力を入れ、人材育成に取り組んでいきます。

稼働率の改善

入居者の体調管理や日々の生活支援に力を入れ、長期入院による空き部屋をつくらぬよう取り組んでいきます。

また、空き部屋が出た際には、次の方がスムーズに入居できるよう、ご家族や関係機関と連携を図り、入居へと繋げていきます。

地域交流・地域貢献

高齢・障害・保育等の社会福祉施設と社会福祉協議会による神戸市西区社会福祉法人連絡協議会（ほっとかへんネット KOBE・西）への参加や、地域の文化祭・イベント等に参加し、地域の方々と交流する機会を図っていきます。

また、神出町の高齢者施設やあんしんすこやかセンター等で開催する地域ケア会議に参加し、地域の課題を把握すると共に、他施設や地域の方と協力して課題に取り組んでいきます。

加えて、地域包括支援センター等の地域の関係事業所と連携し、近隣地域で介護認定の要介護判定が出ずに制度を利用できない方や、生活保護の認定を受けられない貧困の方等が、突発的な理由で援助が必要となった場合、ゲストルーム等を活用し、短期的に宿泊の場を提供していきます。

運営方針

職員の研修、教育の充実 専門性の向上

常に質の高いサービスを提供することを意識し、関係する法律や制度・専門知識の習得に努めていきます。

虐待や不適切なケアの発生を防止する為に、定期的に研修を行い、施設全体で虐待防止に取り組んでいきます。

認知症に関する知識の習得を図り、認知症の方に対する対応力の向上を目指します。

可能な限り外部の研修に参加し、そこで得た知識を内部研修に繋げ、職員間の知識の差を埋めていく事を目指します。

職員一人ひとりが専門職として必要な、知識や技術の習得に努め、その知識や技術を十分に発揮していきます。

職員全員が共通の認識のもと、同じ方向を向いてサービス提供ができるよう意思の統一を図っていきます。また、習得した知識や技術を職員間で共有する事で、全体のレベルアップにつなげていきます

チームケアの実現

各職種が互いの仕事を理解し、協調性を持って助け合いながら、専門性を活かしたサービス提供に取り組んでいきます。

問題等があがった際には、職員が協力して発生した問題に取り組んでいきます。

会議・委員会の実施

各職種の業務を円滑かつ合理的に進めるために、意見交換や検討を行い、より良い施設づくりを目指していきます。

身体拘束防止、高齢者虐待防止、事故防止、災害対策、感染予防対策等、法令に沿って各種委員会を開催し、全職種協力のもと日常的に起こり得るリスクの予防に努めていきます。

防災意識の強化

職員一人ひとりが防災意識を高め「自分たちの施設は自分たちで守る。」という気持ちを持って、災害対策に取り組んでいきます。

環境整備

感染症予防や安全な居住環境の提供、無駄な支出を抑える為、施設内外の補修や清掃、物品・用具等の修繕や整理整頓を行うと共に、定期的に設備のメンテナンスを実施していきます。

処遇方針

基本姿勢

入居者一人ひとりの思いを大切に、安心・快適な生活環境を提供していきます。専門職として知識・技術の習得に励み、知識・技術・知恵を発揮して、良質なサービスを提供していきます。

心地よい言葉かけ、心のこもった態度で、入居者一人ひとりと接していきます。

看護・介護職員の目標

「何度同じことを言われても、いつも笑顔で接していきます。」

「職員同士、声を掛け合い、助け合い、気持ちにゆとりを持ち、笑顔でコミュニケーションを図ります。」

基本サービス

介護サービス計画書の作成

入居者にとってはサービスの詳細な説明書となり、職員にとってはケアを提供する目的・行動計画となるよう、決め細やかな援助計画書作成し、計画書に基づいた支援を展開していきます。

食事

栄養のバランスや入居者の嗜好、季節感を取り入れた食事を提供し、食事が入居者の楽しみの1つとなるように取り組んでいきます。

また、行事食に力を入れると共に新しいメニューも取り入れ、食事のバリエーションを増やしていきます。

加えて、嗜好調査や日々の食事の際に出る入居者の意見を給食委員会にて検討し、献立の作成に結び付けていきます。

排泄

個々の排泄状況に合わせた適切な用具を使用し、入居者の負担を最小限に抑えながら清潔を保持できるよう努めていきます。

排泄介助を行うにあたっては、入居者の尊厳を傷つけることのないよう、介助環境や声かけ等に十分配慮したケアを行います。

入浴

個々の身体状況にあった入浴環境を提供していきます。設備等の維持管理、浴槽内の温度、残留塩素濃度、脱衣所の温度調整、衛生的な入浴環境に留意し、快適な入浴環境を提供していくと共に、安全な環境下で入浴が行えるよう努めていきます。

また、プライバシーの確保に留意し、羞恥心を和らげながら落ち着いた雰囲気の中で入浴できるよう努めていきます。

口腔ケア・水分摂取

口腔ケアと水分摂取量の確保に取り組み、口腔内の清潔、脱水の予防、誤嚥性肺炎の予防、認知症の方の周辺症状の改善に取り組んでいきます。

離床・レクリエーション・行事

多目的ホールを活用し、アクティビティサービスに取り組み、入居者間の交流や職員との交流が図れる環境提供作りに取り組んでいきます。

健康管理・感染症予防

入居者の体調変化をすばやく察知し、早期発見・早期対応を常に意識して体調管理に取り組んでいきます。

入居者個々の病状にしっかりと対応していける看護・介護体勢を構築し、緊急時には、医療機関への迅速な搬送や対応に努めていきます。

インフルエンザ、ノロウイルス、新型コロナウイルス等の感染症予防として、

施設内消毒や清掃の実施、手洗い・うがいの徹底、口腔内の清潔等、感染症予防の啓発に努め、施設全体で感染症予防に取り組んでいきます。

医療機関と連携

緊急時の対応方法や夜間の応援体制を整備し、緊急時には、迅速な対応が取れるよう、取り組んでいきます。

入居者の健康状態については、継続的に観察・記録し、受診の際には医療機関等へ、適宜情報提供していきます。

居室環境整備

リネン交換や定期清掃、随時の居室内外の清掃やゴミの回収、福祉用具の点検・清掃等を行い、安全で衛生的な居住空間を提供していきます。

令和3年度 年間計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
施設行事	花見	五月人形 菖蒲湯		七夕	納涼祭		紅葉	文化祭	ゆず湯 クリスマス会	初詣・ドライブ 饅開き	節分	ひな祭り
行事食	お花見弁当	こどもの日 母の日	父の日	七夕 おはぎ 土用の丑	おはぎ	敬老の日 十五夜 彼岸入り(おはぎ)		握り寿司	一人鍋 冬至 クリスマス 年越しそば	おせち料理 七草粥 一人鍋	恵方巻き 一人鍋	ひな祭り 彼岸入り(おはぎ)
訪問販売	イトヨーカ堂販売 果物屋販売	イトヨーカ堂販売 果物屋販売	イトヨーカ堂販売 果物屋販売	イトヨーカ堂販売 果物屋販売	イトヨーカ堂販売 果物屋販売	イトヨーカ堂販売 果物屋販売	イトヨーカ堂販売 果物屋販売	イトヨーカ堂販売 果物屋販売	イトヨーカ堂販売 果物屋販売	イトヨーカ堂販売 果物屋販売	イトヨーカ堂販売 果物屋販売	イトヨーカ堂販売 果物屋販売
防災	避難訓練 (火災想定)	避難訓練 (火災想定)	避難訓練 (火災想定)	避難訓練 (火災想定)	防災訓練 (地震想定)	防災訓練 (地震想定)	防災訓練 (地震想定)	防災訓練 (地震想定)	防災訓練 (地震想定)	防災訓練 (地震想定)	防災訓練 (地震想定)	避難訓練 (火災想定)
会議 委員会	主任者会議 ケース会議 給食会議 リーダー会議 感染症委員会 事故防止委員会 衛生委員会 虐待防止委員会	主任者会議 ケース会議 給食会議 リーダー会議 感染症委員会 事故防止委員会 衛生委員会 虐待防止委員会	主任者会議 ケース会議 給食会議 リーダー会議 感染症委員会 事故防止委員会 衛生委員会 虐待防止委員会	主任者会議 ケース会議 給食会議 リーダー会議 感染症委員会 事故防止委員会 衛生委員会	主任者会議 ケース会議 給食会議 リーダー会議 感染症委員会 事故防止委員会 衛生委員会 虐待防止委員会	主任者会議 ケース会議 給食会議 リーダー会議 感染症委員会 事故防止委員会 衛生委員会	主任者会議 ケース会議 給食会議 リーダー会議 感染症委員会 事故防止委員会 衛生委員会	主任者会議 ケース会議 給食会議 リーダー会議 感染症委員会 事故防止委員会 衛生委員会 虐待防止委員会	主任者会議 ケース会議 給食会議 リーダー会議 感染症委員会 事故防止委員会 衛生委員会	主任者会議 ケース会議 給食会議 リーダー会議 感染症委員会 事故防止委員会 衛生委員会 虐待防止委員会	主任者会議 ケース会議 給食会議 リーダー会議 感染症委員会 事故防止委員会 衛生委員会 虐待防止委員会	主任者会議 ケース会議 給食会議 リーダー会議 感染症委員会 事故防止委員会 衛生委員会
設備点検	浄化槽点検 EV保守点検 電気設備保守点検 地下タンク自主点検 消防設備自主点検	浄化槽点検 EV保守点検 電気設備保守点検 地下タンク自主点検 消防設備自主点検 簡易水運定期検査 ハイトロ(ト)リーダー点検	浄化槽点検 EV保守点検 電気設備保守点検 地下タンク自主点検 消防設備自主点検	浄化槽点検 EV保守点検 地下タンク自主点検 消防設備自主点検	浄化槽点検 EV保守点検 電気設備保守点検 地下タンク自主点検 消防設備自主点検	浄化槽点検 EV保守点検 電気設備保守点検 地下タンク自主点検 消防設備自主点検	浄化槽点検 EV保守点検 電気設備保守点検 地下タンク自主点検 消防設備自主点検	浄化槽点検 EV保守点検 地下タンク自主点検 消防設備自主点検	浄化槽点検 EV保守点検 電気設備保守点検 地下タンク自主点検 消防設備自主点検	浄化槽点検 EV保守点検 地下タンク自主点検 消防設備自主点検	浄化槽点検 EV保守点検 電気設備保守点検 地下タンク自主点検 消防設備自主点検	浄化槽点検 EV保守点検 地下タンク自主点検 消防設備自主点検
研修	施設内研修	施設内研修	施設内研修	高齢者虐待防止・身体拘束防止研修会 (全従業員)	施設内研修	施設内研修	施設内研修	施設内研修	施設内研修	施設内研修	施設内研修	施設内研修

別紙

基本サービス

介護報酬改定

現在		新	差額	
要支援1	181単位/日 5,611単位/31日 59,139円	⇒	要支援1 182単位 5,642単位/31日 59,466円	327円
要支援2	310単位/日 9,610単位/31日 101,289円	⇒	要支援2 311単位/日 9,641単位/31日 101,616円	327円
要介護1	536単位/日 16,616単位/31日 175,132円	⇒	要介護1 538単位/日 16,678単位/31日 175,786円	654円
要介護2	602単位/日 18,662単位/31日 196,697円	⇒	要介護2 604単位/日 18,724単位 197,350円	653円
要介護3	671単位/日 20,801単位/31日 219,242円	⇒	要介護3 674単位/日 20,894単位/31日 220,222円	980円
要介護4	735単位/日 22,785単位/31日 240,153円	⇒	要介護4 738単位/日 22,878単位/31日 241,134円	981円
要介護5	804単位/日 24,924単位/31日 262,698円	⇒	要介護5 807単位/日 25,017単位/31日 263,679円	981円